

「新庁舎建設基本設計（素案）に関する地区別説明会」質問・意見等の記録
【会場：札内福祉センター】

1	日 時	平成 25 年 5 月 29 日 (水) 19:00~21:18
2	会 場	札内福祉センター 2 階大集会室
3	参加者	40 人(ほか報道関係 2 人)
4	町出席者	岡田町長、総務部長、企画室長、建設部長、札内支所長、総務課長、 企画室参事、都市施設課長、企画室副主幹、建築係長、都市整備係長

住民

随分と免震が良いとの説明をしているが、この免震というのはいつの段階で決定をしたものか。

町

5 月 15 日開催の議会特別委員会において、免震・耐震の二つの案を示した中で免震の方がより優れていると言う事を示させて頂き、特別委員会の議論と結果を以って免震で進めている。

住民

議会の意向で決定したという話であったが、資料の中には議会で全部の意見を聞いて賛否を採ったと言う事は全てではない。採っていないものもあると聞いている。

まず、プロポーザルに応募した 6 社の方の話を聞いた時には、久米さんは確か免震構造で 4 階建てまたは 3 階建てで 18 億円位と話をしていた。その時には、6 社の殆んどが 17 億円から 18 億円掛かるという事であった。それが 5,200 ㎡と言う事を多分企画の方で指示されたと思うが、1 平方メートルで 35 万円だ。今 5%アップと言うが、プロポーザルを行った昨年 10 月の時点において免震で 18 億円を切る様なものが、何ヶ月もしない間に 23.6 億円となった。この 6 億円の差というのは分からない。電気設備、外構等という物は入っていると思うのだが、そうすると、なぜ金額が上がったのかが分からない。

それから、議会で免震と耐震の票を採って 11 対 7 であった。その時の各人の発言を記録したものを持っているが、どう言ったかというのを綿密に聞いてみると、11 対 7 というのは確かに多数決かもしれないが、免震と耐震のどちらが良いかと言う事を論議したと最終的に聞いている。1 階建てだろうが 3 階建てだろうが、低層だろうが中・高層だろうが、何だって耐震と免震だけを比較すれば免震が良いに決まっている。だから、議会の決定だって言うのであるなら、プロポーザルの時の金額の重きというのは全く無いのか。それは、忘れ去られたのか。

町

昨年のプロポーザルでは、当日に工事費を示して欲しいと無理なお願いをした経過があった。もう少し綿密に話をすれば良かったのかもしれないが、17 億円から 18 億円位と示した業者が殆んどであった。今現在は 23 億円という数字を示しているが、当時の数字には外構工事や解体工事が入っていなかった。その分で約 2.5 億円となっている。また、当時の事業費については、設計内容について精査していない中で示していただいたものであり、精度の低いものだったと考えている。今回は、設計事務所における過去の事例や実績、他の施設の関係などを比較して、概算の事業費を積算し、説明をさせて頂いた。

次に、議会の結果については、どちらが良いかと言う事から免震・耐震といった発言にはなったが、そこには議員の方々の様々な思いを持って発言されていたと我々も伺ったつもりである。従って、単純に賛成・反対という票を挙げて頂いただけというものではなく、将来のことを見据えた議論を頂いたものと考えている。

住民

プロポーザルの時に各社が言った17億円、18億円というものは、私たちはそこに期待をした。数字的に床面積が減った、コストも削減されたと言う事で認識したのだ。

お金のことは余り心配しないで、どこからでも借りられるのだと、ちょっと書類を書けば大丈夫だという感覚がまず冒頭にある。そして、とにかく合併特例債というものを利用しないと損だと言うことは分かるが、そうは言っても借入金額に残る訳だ。だから金の心配をしないという、我々からすると全く発想が違うものだから、そういう感覚になる。無理して事業費を出させれば17億から18億円を出す。そしたら、それはプロポーザルの大した要件ではないのかもしれないが、私としては全然納得がいかない。そんなものではないはずだ。

そこで、私は5月27日に議会に対して陳情書を出している。その内容は、エコボイドと吹き抜けて止めてくれという内容である。はっきり言うと、それを町長が言ってくれという内容だ。この図面は不親切なのだが、エコボイドという中間に有るのはパーツ設定も何もない。もうちょっと立体感のあるものを使って説明すれば、これがエコボイドなのだとして理解できるが、一口にエコボイドの効用を言ってみたって、寒暖の差が60℃ある十勝で果たして冬はどうなるのか。結局、資料が物凄く不親切。

私たちと約束したことは、後世のためにいくらでも借金を減らして欲しいと言うこと。華美な物を止めて、コンパクトで経費を節減したものを建てると町長も約束したじゃないか。それが、何処にも出てこない。だからこの陳情を議会に出した訳だ。果たしてどのような結論で議会が来るかわからないが、ワンスパンをとった時に3階建てで建てれば執務室は間に合うはず。その空間（エコボイド）はどういう効用をもたらすか知らないが、建築面積に入らないのだろうが施工面積には入る訳だろう。そういった物を減らしていけばもっとコストダウンになるのではないか。それが反映されていないという事が猛烈に不満だ。約束したことがどこへ行ってしまったのかという事だ。

借金が返済する15年の間に70%還って来る。今だって、地方交付税が2%減か10%減になっている。将来のことは、分からない。10年後15年後位には100%減になっているかもしれない。合併特例債が特別なものではないという事だ。

絶対的に良いものと言うかもしれないが、震度7以上のものが来たらどうするのか。それから縦揺れが来た時に、下と上とで別な揺れが来たらどうなるのか。

そして年間の維持費は50万円。それは毎年のことであって、5年後とか6年後には70万か80万は掛かるはず。更に、大地震が来た時のメンテナンスは大変なものだと思う。それらが全く入っていないであたかも免震は耐震以上で、耐震は頼りないような口実のような気がしてならない。その辺は、実にあなた方が考える事はおかしい。約束が守られていない。その辺を、説明して欲しい。

町

先日出された要望書については見せて頂いた。エコボイドを取りやめたら良いのではないかといった内容であった。

エコボイドがどういう効果を得るのかという事は、電気代、暖房代、建物を冷やす効果を含めて検討したところ、年間40万円位の節約効果があると試算している。

従って、決してエコボイドを設けることは華美なもの或いは余分なものとは考えていない。必要なものとして考えている。

また、建設費については、まだ概算であり基本設計の段階であることから、実施設計の段階ではいろんな事を考慮しなくてはいけないと思っているし、出来るだけ費用を掛けない庁舎にしていきたいと言う点においては、我々も同じ思いを持っている。それについては、今後更に精査していきたいと考えている。

住民

さっき質問された方に対して、はっきりした回答が返ってこないというのは住民に説明責任を負う点で一番重点的なことだと思う。

さっきから免震構造だけ一生懸命説明していたが、免震に決めたというのであればいろんな質問に答える義務があるはず。免震と耐震にしたらどれくらいの金額があるかという関係であって、それを

ちゃんと説明をするのが義務ではないか。免震構造と耐震構造とで、ただ概算でなくはっきりそうした関係あるという事を公式に出して、それでこういう事があるんですよという筋を通さないと、町民も注目はしているけど、さっぱり役場から来ないし、すぐ何かあると委員会で決まったとか賛成がどうのこうのってどうかと思ってる。

町

免震と耐震についての比較をすると、1億6千万円位の違いが出る。

しかし、近年、免震装置については昔ほどの価格ではないと聞いているので、今後の設計では更に精査していかなくてはならないと思っている。(それにしても高いなあ・・・) 高いか安いかにという話になるが、業務の継続性や災害対策といった大地震の時の対応をまず継続的に安定的に役割を果たすためにはこれだけのコストが掛かるという事であり、必要であると考えている。

また、耐震構造の場合は震度7の時にはかなり建物が被災を受けるが、免震構造については(免震構造協会のデータによると)それほど建物に被害を及ぼさないということで、大きな地震があった時には1億6千万が高かったか安かったかと言ったことでいえば、大きな被災を受けた時にはそれなりの費用も掛かると考えている。

住民

一昨年、説明会がありアンケートを取っている。そのアンケートでは、なるべく多くの金を使わないで、コンパクトな形で庁舎を作るという方向に殆どの方が意見を述べられていたと思う。それに対して、理事者と私達が話し合った中では、議会もそういう方向で全体的に流れて行ったと私は解釈している。だから、当然23億円というのがこの段階において上限だったのだろうと。そして、更にこれを主張していくということで理解していた。

私は、この予算の中で免震をできるのならそれで良いと思う。しかし、この予算には頭(上限)が決められていない。きちんと頭(上限)を決めてないと、どこまで予算が必要となるか分からない。駐車場の問題も出てきている。いろいろ問題があるようだが、更に今我々がいるこの建物(札内福祉センター、札内支所)も耐震構造上問題がある。住民の70パーセントが住んでいる、この支所も耐震上問題がある。そのことは一切述べられていない、札内の住民をバカにしている話だ。本町の建物が防災、防災と言って、札内の防災はどこにあるのか。その辺をお答え頂きたい。

それから借金返済の問題。税収も少し下がっていく。交付税もこれから厳しくなるだろうと。現在、幕別町も御託に漏れず少子高齢化が進んでいる。福祉やそういった方向でお金が掛かってくる。現実に国保税を上げる、色んな公共事業は次々と減じざるを得ない、町の職員の給与も減額しなくてはならない。こういう環境下にあって、更に幕別の基幹的な産業である一次産業はTPPによって大きな打撃を受ける。色んな事を考えた時に、収入そのものが暗澹(あんたん)たる状況にある。しかも交付税が交付される状態ではない。

こんな中で私たちが言っているのは、コンパクトでなるべくお金が掛からない、作るのであれば町内業者を使い、資材を町内から出来る限り調達するべき。町民の税収は町民に返して頂く。そういう原点で私たちは考えている。この2点について、お答え頂きたい。

町

お話にあったように、一昨年に説明会を開催し、更にアンケートでは多くの町民の方からのご意見を頂いた。仰るとおりコンパクトで華美にならない様、そして出来るだけ経費の掛からない建物、その通りだと思っている。

ただ、まったく期待に希望に込められていないかという点、面積が6,000㎡から5,200㎡になった。教育委員会の集約も今回は見送り、現状で行こうと。

ただ、事業費については、先ほどから申し上げているように23億まで限度、或いは24億なるのか22億で終わるのか、これはその時々試算・積算によって若干の変動が出てくるのは致し方ないものと思っている。より安全性の高い建物とするために、支出額が1億6千万なのが良いのか妥当なのか、この辺の判断もやはり大きな問題であろうと思う。私どもの立場とすれば確かに1億6千万円は大きなお金だとは思いますが、一方ではより安全性の高い耐震性の高い建物を建てていくという責任も我々に

は与えられていることから、そうしたことを踏まえながら皆さんにご理解を頂ければ有りがたいと考えている。

勿論、財政運営については、庁舎の建設のみに関わらずこれからもずっと効率的な財政運営を進めていかなくてはならない。行政改革の推進は勿論、所謂いかに公共事業を確保し住民の皆さん方の生活の利便性を図っていくか、或いは一次産業をどう振興していくか、いろんな課題はあるが、そんな中で少しでも節約しながら、或いは効率的に借金の繰り上げ償還をやる。或いは人件費の削減に向けて、或いは色々な効率的な方法を考えながら、これからの少子高齢化が進む中で財源確保等を含め、長期的な財政の事務を進めていきたいと考えている。

札内福祉センターについては、昨年定めた基本構想の中で耐震性が十分に持ち得ていない、大地震が来たときに倒壊または崩壊する可能性があることから、耐震の在り方を検討すると基本構想の中では記載した。内部で検討を進めた結果、札内福祉センターについては築後 39 年を迎えることから、耐震改修ではなく改築に向け、現在どのような課題があるのかを洗い出しをしている所であり、それらの整理が終わった段階で皆さんにお示しをしたいと考えている。

住民

説明会と言う所の中身に触れていくと、まったく私たちにはこれが良いか悪いか、何が良いか悪いかというのは正直申し上げて私は答えを持っていない。私は、建てたら駄目だという事ではないという事。今日、参加されている皆さんの関心があるのは、住民・町民、行政というのは誰が主体なのか。皆さん、自分たちだと思っていないか。

今まで、この庁舎問題だけじゃなくいろいろな私も調べてみた。だいたい、正反対のことは誰も文句を言わない。だいたい同じように決まっていく。チェック機構がない、チェック機能もない。何度か議会の傍聴をさせて頂いたが、免震か耐震かの論議をしたときに、こうであった、だから免震を必要だって捉えた人いるか。私だって、どっちですかって言ったら免震が良いって言う。要するに私たちがお願いしているのは、幕別町は幾らの借金を持っているのかという事。他の地方自治体にはまだまだ古い庁舎がある。芽室だって論議しているが、こんなペースで論議していない。

幕別町のシンボルって、何のシンボルなのか。誰のためなのか。私は不思議ではない。7割以上が札内に居る。しかし、色々あったがそれでも本町に建てることを良しとしたではないか。三極化だとか忠類もあるからって言うが、忠類と合併した以降、忠類と今迄幕別町と色々違いがあって、まだ是正されないところはいっぱいあるではないか。あの千何人の所に、何人の議員が居てどんな支所が置かれて、札内支所とどう違うか。ちゃんと説明して欲しい。

問題は、町長が言われたようにコンパクトでお金を掛けなくて安全なものが何で出来ないのか。みんな免震をやるためのストーリーではないか。だから、私はそういう疑われないように、そういう作業を進めて欲しいと思っている。信頼される行政でない。役人が決めて根回しをして、反対の議員を抑えつけ、何日か前までこれは耐震で十分だと言っていたのが2日間でコロッと変わってしまった。皆さん笑えないでしょ。11対7の根拠。だから、ものすごく町民に対して紳士になって欲しいという事。それは何故か、若い人たちに税金をなるべく掛けなくて欲しいと言うこと。

それと、免震についての50万円の根拠は何か。

町

まず、年間50万円については定期検査の費用。免震装置の劣化の仕方、変形について、ある程度専門の所に委託をしなければならぬため、当面は年間50万円掛かると考えている。(当面とはどういうことか。)当面とは、経年劣化が5年とか経過して殆んどないといった場合には2年に1回という事もあると聞いている。(どなたに聞いたのか。)設計事務所を通して免震装置メーカー、或いはメンテナンスをやっているところから情報を得ている。

そのようなことから、当面は50万円を要し、その後の一定期間において変形や支障がない場合には更にそれが2年に1回くらいでも良いのではないかと考えている。

議会の結果の11対7については、色々受け止め方があったかと思っている。特別委員会での経過を聞かせて頂いたが、議員の皆さんは大変誠実に責任を持ってお答えをされていたと思っている。当然、一人ひとりの思いもあっただろうが、支持して頂く町民の声も代弁して発言をされていたと私

は感じている。単に数字で言えば 11 対 7 でしか表されないが、そのように感じている。議会というのは、そういう思いを持って皆さん携わっているものと考えている。

幕別町のシンボルという質問があったが、永くその形を留めていく上で、最終的にシンボルになるものと思っている。今回、シンボルについても免震というのが一つの大きなキーワードであると考えている。

また、町の主役それは住民であるという事は変わらない。そうした住民の皆さんの思いを込めて、私どもは行政を進める訳であるし、又、行政を進めるにあたって議会がそれをチェックする。議決をするというのは、議会の基本だと思っている。

住民

全く間違いではない答弁だ。しかし、世の中はそうはいかない。もし、自分の考えに反対したらどうするか。議会では、半数以上の人々が反対したら黙ってそれで終わるのか。私なら根回しする、賛成して頂けるように。だから、そういう詭弁を言わないで欲しい。議員は代表だ。けども、議員というのは特定の人の代表であり、町民全体の代表ではない。

私が言いたいのは、建てることに反対はしない。今建っているのは、震度 6 でみんな潰れるという言い方には問題がある。分からないじゃないか、どんな地震が発生するか。なぜ安全に 1 億 6 千万位掛けて文句があるのよってレベルだと思う。だから私は、もう少し紳士になって皆さんで論議し直して欲しい。どうですか皆さん、私が住むところにある北コミセン。雨漏りして大変な状態だが、こういうことだって直していかなくてはいけないではないか。そういうところを全町的に考えたら、百万円でも二百万円でも節約をしていく考え方にあって欲しい。安全が悪いって言っている訳ではない。より安全であるべきだ。これも私は反対しない。

私はもうこの先何年生きられるか分からないが、若い人たちは絶対負担になる。それでも大変な時代になっていく。人口も減り、税収も減る、そういう中で運営していかなくてはならない。何とか町長、お願いだ。本当に良いまちづくりをしてけると。それに応えて町長の任期終わるなら終わる。再立候補するのなら立候補する。そういう立場でいて欲しいと申し上げておきたい。

住民

免震装置は幾つ使われるのか。

町

柱が立つところに考えているので、32 箇所になる。

住民

私が聞くとところによると、ゴム製のところが 10 年持たずに 7・8 年で償却してしまう。この免震装置がものすごく高い。1 つ幾ら位になるのか。

町

免震ゴムとダンパーという振動を吸収するもの、ベースプレートなど色んなものがあるが、1 個所当たりで言うと約 300 万円位になる。

住民

これが 32 ヶ所あるとなると幾らになるのか。

町

9 千 6 百万円位になる。

住民

免震装置だけでそれだけ掛かる。他にも交換に係る作業経費等を入れたら、1 億 2 千万円から 1 億 3 千万円は掛かる筈だ。免震にすることによって、7・8 年に 1 回ずつこれだけの経費が掛かる。ど

うようなメンテナンスをするのか分からないが、こういう事もしっかりと入れて考えられればいけない。

これ、何年で借金を償却するのか。そういう計算が抜けている。こんなの私にも分かることを、あなた方はそれを考えないで何を考えているのか。

そう私が思うのは、札内の住人のだいたい7割は帯広で収入を得て札内に住み幕別町に税金を納めている。そう言う事を考えたら、こんな無駄なことをして欲しくない。はっきり言って、今原点に返ってもう一回考え直して欲しい。町長も考えているとか、思っているとか、検討中とか、それを議会に報告するように、広報にもちゃんと書くようにして欲しい。そういうのを一切しないで、ただ逃げ回って国会の議員とは違うのだから、町民と役場の職員と同じ目線で話合ったらこんな言葉のすれ違いという事にはならないはずだ。

それで、一昨年も正月の広報に絆って書いているが、絆ってというのは町の職員が我々と同じ目線でやる、話し合うという事が絆ではないのか。見ないで、そっちでやって、そしておっつけて、いい加減なことは考えておきます、検討するって、これでは話にならない。もう解散した方がいい。やめた方がいい。

町

免震装置について、10年位しか持たないのではないかとのお話であったが、我々の資料では60年以上もつのではないかと押さえている。免震装置そのものの歴史は30年位で、正確に60年経過したものがないが、現状にある技術の中では60年以上となっている。

住民

お金の事を一番心配しているが、免震、耐震と色々言っているが基本的にどれだけお金が係るか分からない。私たちが一番不安なのはそこだ。だから頭（上限）が23億円なら23億円、20億円なら20億円と、きちんと切ってその中で計画をするのが本来の順番だ。今聞いていたら、いろんな問題を含んでいる。予算がきちんと決まってない、上限が何億掛かるか分からない。23億円が30億円になるのか、50億円になるのか。こんなにいい加減なことがまかり通ると思っているのか。

だからはっきりと23億円、これ以上掛けないと。町の現在の借金の状態、財政運営から幾らのお金が使えるのか、ここできちんとしたコンセンサスを取られないと我々は信用できない。この辺もう一度きちんと返事頂きたい。

町

先ほどの資料1の中で説明させて頂いたが、消費税が8%になった場合で23億6千百万円を見込んでいる。更に、様々な高騰等も考えられることから5%程度の増減はあるだろうと見込んでいる。

申し上げたように、23.6億が30億になるとか50億になる事は絶対にないが、免震を含めた積算した中では概算で23.6億というのを示させて頂いたところであるので、幾らになるか分からないとか、幾らになっても我々は建設をするという事は無い事をどうかご理解を頂きたい。

住民

今、お金のことだが、これは一番大事でこの計画が出たときから住民との不信の関係は裏面にあると思う。今、財政は借金が全くなければ良いが、合併の先の行政サービスの問題も含めると、ある程度住民の意見をなるべく兼用した中で建物を建てて欲しい、建てるなど言っている訳では無い。

それと、これ建てる色々な備品だとか中の設備関係がある。それが、ここに入っているのかどうかが分からないが、いす、机、スチール棚だとかがここに入っているという話なのか。

町

備品については、この23.6億の中には入っていない。しかし、基本的には使えるものは使うという考え方でいる。建物を華美にしないのと同じように、使えるものは持っていくという考え方で進めており、備品が幾らになるかはお示し出来ないが、その点についても十分に今日皆さんの思いを私たちも分かっているのだから、決して無駄の無い様に努めていきたいと思っている。

住民

このような大きな規模の建物を作っていないが、建築に従事している。技術屋として、ちょっと自分が責められているようで一言だけお話をしたいと思う。

庁舎については、どういう物ができるか楽しみにしている。町の庁舎は、町の顔であって欲しいと思っているし、先導的であって欲しいと思う。

僕も逆の立場で話を受けているが、今の日本の建物は30年から50年で解体しているのが現状で、私も技術屋としてはやっぱり100年はメンテナンスをしながら長く使っていきたいという願いがある。庁舎については私が見る限りでは、技術的には随分新しい技術も入るし、断熱の面も自然のエネルギーを取り入れていこうという面も随分あると思う。

ただ、頭の金額が決まっているというのは大事なこと。それは、日々僕らもその金額だからと言われて、その金額の中で何が出来るかと言う事を考えている。今、耐震も含め論議されているが、建物は大きなバランスの中で動いているので、目立つところを何百万も落とすという事で、その結果が数年後にクレームとなり、やっぱりあの時に他を調整してでもやっておくべきだったと言う様なことが起きている。例えば、省エネに対しても間違えるとガラスの性能を落とすと省エネの建物が省エネで無くなり、エコなものがエコで無くなったりとか、暖房の計画が間違ってしまうと低温水が無駄に働いてエネルギーを食ってしまうといった違いが出てくるので、頭の金額は決めた中で効率の良い町の顔となる「僕らが幕別の庁舎みたいな家を建てましょう」と言えるような庁舎にして欲しいと思っている。

そのことが期待となり、幕別の建物がこれからの公営住宅とかそういうものが本当に質の高い、長くメンテナンスをして使ってくれる、他の町にも自慢できるような建物にして欲しいと思う。

住民

色んな意見を持った方がいるが、先ほどから我々の質問に対する役場の回答はいつ聞いても同じだ。一つ一つ聞いても、必ず皆さんの話（回答）が抽象的だったり、良いことは言っているが、具体的に私たちの脳裏には伝わってこない。

なぜ町長に今日来て貰ったかと言うと、主役は町民だという事で町長を支持して入れた訳だ。最初に新聞に出たときには6,000㎡で23億円で出ている。これは幾ら何でも何も公約も無しに、それで納得しろと言うことにはならないので、説明会を行い、アンケートも取った。そんなことをしても、途中で何もやってくれないと思ったので、要請をし、陳情もし、色んなことをやっている中で、町長が約束したのはコンパクトで経費節減を第一に考えるという事であった。それを、ある会議で、ある場所で町長と約束をして握手をした。町長側にもそれを見た人もいるし、私の側にもそういう人がいる。

だから、町長が一言、天井（上限）は20億円を切る。仮に、20億円に近づけると言ってくれればそれで済むと僕は思っている。それが、全然そういう事が現れない。やってみなくては分からない。より良いものを。誰だってそう思う。今の人の発言も良く分かるが、建物が60年たったらやっぱり作り直さなくてはならない。想定外の大きな地震が来たら、想定外想定外と言うけれども想定外に対応した物をより安全に作るというが、隕石が落ちたら、暴動が起きたらどうするのか、ということまでは想定出来ない。いつかは壊れるはず。

しかし、その中でよりベターな物を作っていくための想定はこの位だと言っていればそれで良い。少なくとも5,200㎡、5,000㎡近くであったら、やはり23億が20億を切ると、誰だってそう思う。

プロポーザルで発表した18億円というのがどうしても頭に残るから、これはいいところかなど。それで、プラスマイナス5%仮に10%あったって20億円だ。それだったら、何とか私どもも約束したことを聞いて頂けたという事になる。そういう事がなくて、やってみなくてはわからない、地震もこれからだ。それから駐車場にしたって庁舎が40m×50mという事で場所を取っているから、公園を潰して作らなくてはならない。これは議会に承認されているかどうか分からないが、そういう提案になっている。

一つ一つがその場でなんだかんだやってこうなると、それを説明会に持ってきて説明して説明会は終わったと、次の段階に進むと・・・。こうやられたら本当に困るという事を言っている。仮に限界（上限）というものを作らないで庁舎を建てて良いものかという事を考えて欲しい。

やはり我々も、説明会を何度聞いてもこれは弱いものだとしみじみと思っている。しかし、これが最終的にどういう金額になるかは注目していく。そうなったときに、床面積は減ったが23億円が変わらない、むしろ増えたという事になれば、そういう公費の使い方が良いのか悪いのか、私と約束したことが守られたのか守られなかったのか、これは最後に監査請求というものがあるようだが、そういうことも視野に入れて、これからもしつこく経費節減のことを訴えていきたいと思っている。

住民

先ほどから免震の説明を受けているが、これは縦揺れか、横揺れか、両方からなのか。たぶん幕別には活断層が走っているところが何箇所かあると思う。

それで、十勝沖を想定して免震と言っているのであれば余り意味がないと思う。ここの地域に活断層があるからだとか、こういう状況に陥りそうだから免震だとか、防災対策の拠点という風に考えるのであればまだしも、それが見えなかったのものでその辺を教えてください。

住民

先日、特別委員会を傍聴させて頂いた。あの時は、11対7で免震のほうが多い結果だったが、議員の中には耐震でもいいと思っていたが、免震の方が多いため免震にするとか、50年スパンで考えて評価されるためには免震かなど。私には意味が分からなかった。建築基準には詳しくないが、2.5階建て位の新庁舎で果たして免震工法が必要なのか。その辺が疑問に思う。2階建て位で、四角い箱にするのであれば壊れないと思うが、余分なその吹き抜けやエコボイドは逆に（建物を）弱くしているのではないかと感じる。

町

活断層については、千住地区に通っている。現在計画している本町については、活断層はないと考えている。

次に、横揺れ、縦揺れについては、想定される地震に対して構造計算上確かめながら、それに対応する免震装置を設置する予定であることから、縦揺れ、横揺れのどちらも含めて設計上は考慮していく考え方であるところ。

次に、50年スパンを見越してというお話であるが、議会の中でも色々と意見があった。近年では、5月に日銀釧路支店が2階建てで免震建物として完成をしている。また、我々の情報収集した範囲では、近年、3階または4階建ての庁舎建設でも免震構造の庁舎がかなりあると承知している。

あくまでも耐震が駄目だと言っているのではなく、耐震よりも更に免震が安全な方法として、災害復旧をする上で業務の継続性という意味で更に住民サービスを的確にできる施設として選定をしたという状況である。

住民

いろいろと意見が出ているが、これはわずかな住民の意見であるが、後ろには更にたくさんある。庁舎の建設というのは、今後の若い人たちの住民なり、地域の行政サービスの推進で一番大きなテーマだ。そのことを、町長がいつも言っているまちづくりと簡単に言っているまちづくりって何がって要素がはめられ、こういう事だからこういうことで庁舎を新築したいという話は、その手に乗ってこなればおかしい話だ。

去年だったか、色々と説明会があった。また、アンケートは町にとって良いようにされた。建てることについては反対ではないし、色々な問題はあがるが、将来展望が見えないで耳に入ったので多くの人たちが疑問を持っている。

ここで、町長に質問というのは、皆さんの意見を聞き、人の前に出てきてはっきり自分の意見を話すようにして方針を伝えると・・・。こういう計画というのは、最初にきちんとしたベースがあって今後の将来展望に則った形で一つに向かっていく関係。だから今も、耐震計画はどういう風になっているか、現状はどうなっているか、全部吹きこみした上で計画というのは作られる筈だと思っている。それはきちんと町長に言うておく。

住民

言いたいことは山ほどあるが、幾ら言っても恐らく町長も聞いてくれないだろう。

私たちの町が健全で、とてつもない借金を抱えてないということであれば、私はそれで構わないと思う。だけど、合併特例債だからやるだとかで、結果的になんだかんだ元の本阿弥に戻ったのではないか、22・23億に・・・。

本当に絶対安全だというなら60年取り替えないのかゴムは。60年間変えないで大丈夫だということ saying 言っていたのだ。私が聞いた所では、そんなに持たないと聞いている。値段だって50万円とあるが、そんなものでは終わらない。町長、自分の首を掛けて反対できるか。

先程から言っている様に、青天井でなくて少なくとも23億の物が20億で努めて努力すると、これが町民への住民サービスでないのか。町長が頑張って大判振る舞いするのでないと、町政が苦しんだからそこを踏まえて計画しなさいと。これが町長じゃないのか。

私が役場に色々要求を言っても、財政的に厳しいから待ってくれの連続だ。私が暮れに言った遊具は全部中古だ。払い下げになってペンキ塗って使っている。金がないって言っているから私はそれで妥協している。こういうところを出さないで、これが住民サービスか。冬の除雪だってまともにやってない。こういうことをきちんとやった上で、住民にこういう事でもっと自信を持って免震を提起すべきだ。

将来、幕別の人口の何人が庁舎の会議室を使うのか。忠類の方が何人使うのか。誰が考えてった分りかなうなことを、あたかも住民サービスだという様なことを言う・・・。そういう姑息なこと止めて欲しい。要するに、本町を守るために本町に建てさせて欲しいとはっきり言えば良いじゃないか。そしてなるべくお金を掛けなくて、そして建設したいと。それが町民に向かって言える町長の力じゃないのか。誰かいるのか、操っている人が。まさか町長はロボットではないだろう。操り人形ではないだろう。自らの町のトップだろう。

幕別町のそういうことを、私も多くの方も期待していると思う。しかし、何を言っても同じところで留まっていたら、とてつもなくじれったく感じ、行政に対して無力感に陥る。繰り返して言っても、免震ありきのみで、常に論議は進んでいく。だから、建ててもいいから、免震でもいいから、予算をいかに抑えるかと。

私は幕別町出身だが、今度建築するところのどこが埋め立てのところの境目か。あの庁舎、昔は吊り橋だった。それを通して幕別の神社を通り、小学校行っていた。どこが境か。そういう危険があるから免震にするのではないのか。あの下にはヒューム管が入っているはず。だから今の庁舎はひびが入ったのではないか。

町長、お金のことはいろいろ言うが、町長の決断だ。百万円でも二百万円でも良いから削減すべき。金額を引き上げて免震にしても意味がない。横揺れには強く、本棚も倒れないと言うが、そんなの壁や柱に打ちつけとけば良いではないか。何故そういう努力をしないのか。そういう努力をしないで、23億円掛かるといのは止めて欲しい。町長に答えて欲しい。少なくとも2億、3億削減するという方法の考えを聞きたい。

町

私も事業費を縮減する。その思いは一緒である。ただ、今この場で23億円が20億円に出来るのか。それは今の段階では難しいだろうと思っている。

ただ、問題はこれから今言う様な問題を整理した中で縮減出来るものは百万でも二百万でも削減するように努力する。これは当然だろうと思っている。しかし、数字をすぐ挙げろと言われても、今段階では難しい。これからの積算の中でいろいろ数字は出てくるだろうと思うし、私たちの努力だけでなく、いわゆる国等での事業費の変更、これも又、中々我々だけでは解決出来ない問題である。そういう事を含めると、いきなり数字で幾ら以内という事には中々結びつかない物もあるのだろうと。ただ、仰る通り努力をして少しでも事業費を減らすということに応えるよう、そのこと自体はこれからも続けて参りたいと思っている。

住民

先ほどから皆さんからご意見が出ているように、結論から言って耐震を 18 億で建てるものと、今日の説明会ではその範囲の中で免震だという説明になるのだと思っていた。

今ご意見があったように、幾らになるか分からない。町長には大変失礼だが、幕別町は町長の考え方で動いているのだから、町長が削減すると、最初の 18 億円に戻して免震をやると、もしそれで出来なければ免震はやめると、町長の考えで進めるということを書いて貰わないと納得ができない。

繰り返し申し上げるが、18 億円の中で免震をやれるのならやって欲しい。免震が良いというのは十分に分かる。しかし、それで 3 億・6 億・7 億とそう簡単に増やさないで欲しい。今度 8 パーセントに税金が上がったら、我々の生活はどうしたら良いのか真剣に考えている。町民のことを口では主役と言うが、町民のことは考えていない。当初の計画の中で免震をやれるのであればやればよい。

住民

今日の住民説明会では、住民のコンセンサスは取れなかった。これを確認して欲しい。ここで住民のコンセンサスを取れたということにされると、困るということだ。

町

今日は、基本的な構造に関する説明会という位置付けをさせて頂いた。こういう構造、こういう建物、こういう技術で進めていきたいという説明をさせて頂いた。また、色んなご意見があれば、お寄せいただければと思っている……。

住民

取れなかったということを確認すればいいんだ。

町

わかりました。ご意見とさせて頂く。

住民

ご意見は、言っぱなし意見なら何の意味もない。意見を言った人のことを考えて対処するということだ。違うのか。

町

いろいろ受け止めさせて頂く。

長時間に渡りご参加いただいたことに感謝申し上げたい。ありがとうございました。